

## 危険物製造所等位置・構造・設備明細書（その2）

配 管 布 設 方 法	起点～終点	配管材質	バルブの有無 種類・材質	可撓管継手 長さ（cm）	配管布設方法 （地下 ピット 地上 架構）	配管接続方法 （溶接・ネジ・フランジ）	点検口の構造	配管上部自動車等荷重 の有無保護設置
	（例）送油管 25A	SGP管	有 逆止弁 鋳鋼	フレキシブルチューブ 30 cm	地下一部・ピット一部（図参照）	地下は溶接 ピットはネジ	フレコンクリート柵上部鉄板	なし
設 方 法	起点～終点	サビ止め塗装	防食塗覆装		電気防食	加熱保温の有無・方法	最大常用圧力（kg/cm <sup>2</sup> ）	備 考
	（例）送油管 25A	ピット地下配管プライマー	地下配管JISG3491 により施工		必要なし	なし	1.5 kg/cm <sup>2</sup>	

保 安 距 離	指 定 物 件	指定物件からの距離	法 定 距 離	代 替 措 置	保有空地	敷地内距離	避 雷 設 備
	一般住居等	m	10m以上	あり・なし	必要空地 m以上	必要距離	あり・なし
	学校・病院・劇場等	m	30m以上		保有空地 m	m以上	
	文化財等	m	50m以上			敷地内距離	
	高圧ガス施設	m	20m以上		代替措置 あり・なし	m	
	特別高圧線 7000 v を越え 35000 v 以下 35000 v を越える	m m	3m以上 5m以上				